

平成 30 年度 中塩田小学校 学校基本計画

＝ 上田市教育大綱 ＝

(基本理念)・(基本目標)

「燦と輝く上田の未来を紡ぐ人づくり」

- 確かな学力を養う
- グローバルな能力を培う
- ふるさと上田に学ぶ

＝ 学校経営ビジョン ＝

一人ひとりの未来のために
【自ら学び、高め合う】

- 子ども自らが問いを見だし、深い学びに迫る授業
- 温かな人権感覚を持つ教職員集団と児童の育成
- 学校・保護者・地域との開かれた関係

学校教育目標

よく考え、工夫する子ども 人やものにやさしい子ども 進んで取り組み、やりぬく子ども

《めざす子どもの姿》 ～ 笑顔あふれる 中塩田の子 ～ [一人になれる 一つになれる]

《今年度の重点目標・重点活動》

- ① よく聴いて、自分の考えを書ける子（振り返り・ノート）
- ② 自分から挨拶し、相手を大切にできる子（温かい言葉・思いやり）
- ③ 活動や作業に一人でもコツコツ取り組む子（黙々活動）

よく考え、工夫する子ども
(確かな学力)

人やものにやさしい子ども
(豊かな心)

進んで取り組み、やりぬく子ども
(自主自立)

- 「学習問題」「振り返り」を板書計画に位置付け、授業の流れが分かる板書づくりに取り組みます。
(自ら気付き、追究の見直しをもつ)
- 「振り返り」により、「どのように、何を学んだのか」子ども自らが思考の過程を認知できるようにします。
- 家庭学習の習慣化と定着の充実を図ると共に、授業との関連を意識した家庭学習や自主的な学習への取組を支援します。

- 楽しくけじめある学校生活づくりに向けて、「挨拶・返事・靴そろえ・腰骨を立てる」ことを大切にします。
- 異年齢活動(共遊、ペア活動等)を通して、子ども同士が学び、温かい言葉をかけ合い、自己肯定(有用)感を高めます。
- 地域の方々や園児、福祉施設の方々と交流し合う活動、地域との関わりを大切にした教育活動を取り入れます。

- 「よく聴き、深く考え、自ら気付いて行動する」気持ちを高めます。
- 敏捷性と持久力を高めるために、縄跳びやマラソン等の運動を根気強く継続して取り組める活動の充実を図ります。
- 児童会活動と連携し、清掃活動や当番活動・係活動、花壇での花作り(カンナ等)などを通して、役割を担うことの大切さや労働に対する意識の醸成を図ります。

一人一人の発達特性の凸凹に応じた個別支援 ((人的) 環境調整)・合理的配慮の提供

- [中塩田小おうえん隊(学校支援ボランティア)との連携] (「えいしんの心」自立に向けて)
- 「ちちんぷい」の皆さんによる読み聞かせや図書館利用を通して、読書(文字に触れる活動)への意欲を高めます。
 - 学習支援ボランティア・授業支援ボランティアの皆さんと連携し、「チャレンジタイム」・授業サポートTTで、基礎基本の定着を図ります。(国際理解教育(英語)及びクラブ活動・運動能力向上等の支援)
 - PTA、おやじの会、見守り隊の皆さんと共に、体験活動の充実及び交通安全に対する意識の醸成を図ります。

《 授業づくりの研究テーマ(全校研究テーマ) 》

子ども自らが問いを見だし、深い学びに迫る授業のあり方
「追究の見直し」と「振り返り」を視点に

一人一人の学力向上に向けて

「未来をひらくしおだっ子」【自立に向けた9年間の学習】の確立

- 「具体的・視覚的・肯定的支援」を視点にして「授業のユニバーサルデザイン化」を意識した授業にします。
- 児童アンケートで「授業の振り返りができましたか」を85%にします。(6月、11月、2月に検証)
- 子どもから学び、子どものための授業となるよう、教職員が互いの実践に学び合いながら研修し合い、自分の授業に生かしていきます。重点研究や学年会の中に、教材研究や模擬授業をできるだけ位置付けます。

『めざす子どもの姿』に向けた重点的な取組〔学校評価〕